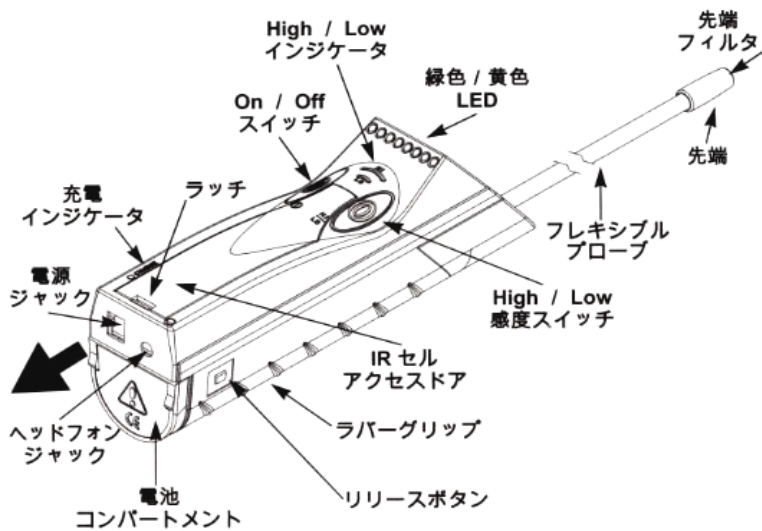


EA705EG-10 (リークディテクター)

- 検知ガス R22、R134a、R404a、R410a、R407C、R507、CFC、HCFC **(※ご注意 R11、R123を除く)**
- 感度 3g/年
- 電源 NiMH電源スティック
100V ACアダプター、12Vアダプター
- 本体サイズ 225X50X70mm
- フレキシブルプローブ サイズ L:430mm 先端径 10mm



ご使用前に

D-TEK Select は、赤外線セルとパワースティックが取り付けられた状態で納品されています。電源スティック内のニッケル水素電池は充電されていません。これを充電するには、冷媒リークディテクター手前側の電源ジャックに AC 電源アダプターのコードを接続し、このアダプタを適切な電源に差し込みます。充電中は電池充電ランプ（左側手前）が点滅し、電源スティックの充電が終わると点灯したままになります。フル充電には 10 時間ほどかかります。

注意： 付属の電池は充電されていません。電源スティックをフル充電すると、約3時間使用することができます。D-TEK Selectは電池で作動します。AC電源アダプターからは作動しません。

INFICON D-TEK Select の使用方法



警告

この装置は、ガソリンや天然ガス、プロパンガス、その他の可燃性ガス雰囲気中では使用しないで下さい。

D-TEK Select の使用は簡単です。電源スイッチを1回押して、ディテクタをONにします。緑色のONインジケータランプが点灯し、赤外線セルのウォームアップの間(約15秒間)、黄色のインジケータランプが左から右へと順に点灯します。黄色ランプの動きが止まったら、装置が使用できます。

D-TEK Select は、SF6、CFC 類、HCFC 類、HFC 類および混合冷媒 (R134a、R-404A、R407C、R-410A など) すべてに対して同様に反応します。対象となる冷媒によってモード等を選択する必要はありません。

D-TEK Select にヘッドフォンを接続して使用することもできます。ヘッドフォンを検知器に接続すると、信号音はヘッドフォンだけから聞こえます。



警告

ヘッドフォンは必ず INFICON 製 (部品番号 #032-404) をご使用下さい。他のヘッドフォンを使用すると深刻な聴覚障害を起こすことがあります。

漏れの検知

- 黄色のLEDが点灯する(HI感度設定)まで、右側のスイッチを押し続けます。
- 漏れ検知プローブの先端を、漏れが疑われる場所に行き近づけます。漏れの可能性のある場所から0.5センチ以内まで近づけて下さい。
- ゆっくりと(毎秒約25~50mmの速度で)漏れの可能性のある場所の上でプローブを動かします。
メモ: 正しい検知のためには、漏れの場所の上でプローブの先端を動かすことが重要です。D-TEK Select は、漏出する冷媒の濃度の変化に反応します。プローブを動かしてみることで、ディテクタが冷媒濃度変化を検出することができます。
- 黄色のランプの点灯を見ながら、音を聞きます。漏出源が検出されると、黄色のランプが点灯し、音が変わります。

赤外線セルの交換



警告

セルアクセスドアが高温になっていることがあります。ディテクタをOFFにし、電源アダプタコードを外してから、この赤外線セルのドアを外してください。

D-TEK Select の赤外線セル(IRセル)は、ディテクタ本体の中にあります。IRセルは金属チューブとコネクタおよび電子部品から成る一体型アセンブリです。IRセルは分解するには設計されていません。分解するとセルは使用できなくなります。この専用IRセルの使用寿命は約800時間です。

IRセルの使用寿命が来ると、漏れインジケータすべてが点滅します。

IRセルを交換するには:

- 上側のカバー(ディテクタの手前側)にあるIRセルのドアのラッチを見つけてください。
- 細いドライバーを使用して、このラッチを向こう側に押し、ドアを外します。
- IRセルを上へ引き上げて外します。
- 交換用のIRセルを保護パッケージから取り出します。
- IRセルのオスの導線と空気チューブが、回路板に取り付けられているコネクタと合うよう、慎重に位置を合わせます。導線をソケットに差し込み、IRセルをまっすぐ押し込みます。

注意: IRセル側の導線コネクタが折れ曲がらないよう、またセルがしっかりと収まるようにしてください。

電源スティックの取外し / 交換

D-TEK Select には一体型の電源スティックが使用されています。

グリップの両側にあるリリースボタン両方を押して、D-TEK Select 本体裏側の電池コンパートメントドアをまっすぐ(図の矢印方向)引っ張り、外します。電源スティックは、小さな電気コネクタを介して回路板に接続されています。このコネクタを外して、電源スティックを D-TEK Select 本体からスライドさせて取り出します。

新しい電源スティックを入れるには、まず D-TEK Select 本体に新しいスティックをスライドさせて入れ、小さなコネクタを電源スティックに接続し、回路板のもう一方に合わせます。電源スティックをきちんと収めたら、ドアの2つのタブを合わせ、カチッと音がするまでドアをまっすぐ滑らせて、電池コンパートメントを閉じます。電源スティックの導線がドアに挟まらないように注意して下さい。新しい電源スティックのフル充電には10時間ほどかかります。

- D-TEK Select で漏れが見つかったら、プローブをいったん離してから、もう一度その位置に戻して場所を特定します。
- 冷媒ガスの使用環境濃度が高い場合は、感度スイッチを1回押して感度レベルをLOWにしてから、漏れが疑われる場所にもう一度プローブを近づけてみます。漏出量が多い場合は、LOW感度設定にすることによって正確な場所が見つかりやすくなります。
- 漏出源が特定できたら、感度設定をHIGHに戻してD-TEK Select の操作を続けます。
- 漏れの検査が終わったら、装置のスイッチをOFFにします。

電源スティックの充電

電源スティックをフル充電すると、6時間半の連続運転ができます。充電量が低くなると、緑色のONインジケータが点滅し始めます。この点滅は、電源スティックに残る充電量が約1時間分になったことを示します。電源スティックに充電するには、付属の電源コードを使用します。

注意: D-TEK Select では、電源スティックは必ずしもフル充電する必要はありません。また、充電前に完全に放電させる必要もありません。



警告

D-TEK Select の電源ジャックには、装置専用のACアダプタおよびDCコード以外の、他のコードを接続してはいけません。

- AC電源アダプタコードを装置に接続し、アダプタを電源コンセントに差し込みます。
- D-TEK Select にシガレットライターアダプタを接続して、車から電源をとります。

電源スティックの充電中は、電池充電インジケータ(手前左側)が点滅します。充電が完了すると、点灯したままになります。フル充電には10時間ほどかかります。

フィルタの交換

プローブ先端にある先端フィルタは、汚れたり水やオイルで詰まったりした場合には交換が必要です。フィルタを交換するには、汚れたフィルタを引き抜き(ペーパークリップなどの道具を利用)します。新しいフィルタは、フィルタがプラスチック先端の縁より先に出るように押し込みます。

交換部品・付属品

D-TEK Select の交換部品および付属品は、本商品をお買い求めの販売店でご注文いただけます。

標準付属品

本体	1式	D-TEK Select (赤外線センサー、電源スティック含む)
充電オプション	1	■100V ACアダプター(1.8m)
	1	■12Vアダプター(シガレットライター用プラグ付)
先端フィルタ	1式	交換用フィルタ10個
本体ケース	1	1個
取扱説明書	1冊	日本語取扱説明書

交換消耗品 / 部品

712-700-G1	交換用NMH電源スティック
712-701-G1	交換用赤外線センサー
705-600-G1	交換用先端フィルタキット(フィルタ25個入り)
712-702-G1	交換用保管本体ケース

アクセサリ / オプション

032-404	ヘッドホン
033-0020	220V ACアダプター(1.8m)

仕様

全てのCFC、HCFC、HFCに対する感度	3g/年
制御	電源ON/OFF、感度High/Low、Low(30g/年)
重量	540g
電源	NMH電源スティック、6.5時間使用可能
充電オプション	■100V ACアダプター(1.8m)
	■12Vアダプター(シガレットライター用プラグ付)
プローブ長さ	430mm
充電器	組込み
使用温度範囲	0°C~50°C
保管温度範囲	-10°C~60°C
筐体材質	自然消火性(UL94HB)
認定	電源安全性CE検認証印、EMC SAEJ1627
保証	交換2年間